

## 高効率 RORO 船「そうめい」の運航開始について ～ロールトレーラーと大型エレベーター導入により、高効率化を実現～

日鉄物流株式会社は、北九州～堺航路で運航する鉄鋼専用 RORO 船(\*1)の老朽更新として、「そうめい」(以下「本船」)の運航を 2025 年 6 月 28 日に開始しました。

本船は、既存の港湾インフラにおいて、新たな技術を最適に融合することにより、積載効率と荷役能率を約 3 割高め、省エネを図ることで環境に優しい船となっております。また、安全性の向上と船員の働き方にも配慮した、様々なシステムや設備を導入しております。

本船は、経済産業省資源エネルギー庁と国土交通省海事局による「運輸部門エネルギー使用合理化・非化石エネルギー転換推進事業費補助金（内航船革新的運航効率化・非化石エネルギー転換推進事業）」において、「高能率荷役システムを導入した小型 RORO 船の省エネ実証事業」として採択されております。



### 【本船の主な仕様等】

|          |         |
|----------|---------|
| 全長       | 91.72 m |
| 型幅（船の幅）  | 16.80 m |
| 型深（船の深さ） | 13.45 m |
| 満載喫水(*2) | 4.50 m  |

|      |          |
|------|----------|
| 載貨重量 | 2,150 トン |
| 総トン数 | 2,502 トン |
| 航海速力 | 13.3 ノット |
| 荷役効率 | 230t/h   |

(\*1) トレーラーが直接船舶の貨物を積み降しするため、岸壁側のクレーンレス・荷役省力化が可能な船舶

(\*2) 本船の満載喫水は総トン数 499 トンの一般貨物船並み

## (参考) 詳細内容

### 1. 本船の特徴

#### <高効率化>

- ・ ロールトレーラー（積載重量 60 t / 総重量 70 t）を採用し、重量物輸送を実現
- ・ 二層式の貨物艙構造化により、高い積載能力を確保。

大型エレベーター配備で一度にロールトレーラー3 台（210t / 回）の効率的昇降を実現



#### <環境への配慮>

- ・ 瀬戸内固有の潮流・潮汐データを活用した高精度の運航支援システムを導入し、定時運航を支援しつつ、航海中の燃料消費を低減

#### <安全性の向上>

- ・ 艙内構造の高強度化による艙内のピラーレス化（全面フリー化）で、視認性を良くして作業安全性を確保
- ・ オートバラストシステムを採用し、荷役中の船体傾斜を抑制
- ・ 日本製鉄株式会社の鋼材を採用し、一部に高延性厚鋼板「NSafe®- Hull」を使用することで、衝突時の鋼板の亀裂や破口の発生を低減させ、海上への燃料油の流出や船内への海水流入を防止

#### <船員の働き方への配慮>

- ・ 舵／プロペラ／サイドスラスターの一括制御を行う操船支援システムを導入し、離着岸の操作性を向上させ労働負荷を軽減
- ・ 船員居室にはシャワーとトイレを設置し女性船員が活躍できる船内環境を整備

### 2. 本船の関係者

|             | 会社名      | 本社住所   | 代表者（社長） |
|-------------|----------|--------|---------|
| オペレーター（運航者） | 日鉄物流株式会社 | 東京都中央区 | 米澤 公敏   |
| オーナー（船主）    | 大泉物流株式会社 | 大阪府大阪市 | 黒田 太郎   |
| 建造造船所       | 旭洋造船株式会社 | 山口県下関市 | 越智 勝彦   |

### 【お問い合わせ先】

日鉄物流株式会社 総務部 広報課 電話番号：03-3241-6470

以 上